

- 1 防災問題 1 大規模地震などに備え、「新座市地域防災計画」の実行性を高めるため、この10年間で取り組むべき事業を明確化した「地域防災計画アクションプラン10か年計画」を策定して、計画的に着実に市を挙げた防災・減災対策を更に進めるべきではないでしょうか。
- 2 コミュニティ問題 1 集会所がコミュニティの活動拠点として地域で更に幅広く、そして安心して利用していただくため、テレビ、防災行政無線個別受信機、また、AEDの設置を進めるべきではないでしょうか。
- 3 環境問題 1 市内でハクビシンが目撃され、すでに農地や家屋などで被害も発生しています。市ではどう状況の把握をしていますでしょうか。また、どのような対応をされ、被害防止に向けてどんな方策を考えていますでしょうか。
- 4 道路問題 1 埼玉県が進める「まちのシンボルロード」事業の県道8か所のうち、我が市では、主要地方道さいたま・東村山線(志木街道)の整備が指定されています。事業の内容、今後の計画などについて市では県からどのように説明を受けていますでしょうか。  
(資料要求:「まちのシンボルロード」事業の概要)
- 5 交通問題 1 恵山通りと市道第12-10号線との丁字路交差点部分の歩道整備後、この付近の新しい交通体系はどのように考えていますでしょうか。丁字路交差点には横断歩道や一灯点滅式信号機の設置なども検討し、野火止歩道橋からの歩行者、また、市道第12-10号線を登下校する児童の安全確保に引き続き努めるべきではないでしょうか。さらに、野火止歩道橋の利用者の利便性向上からエレベーター設置も再度検討するべきではないでしょうか。
- 6 まちづくり問題 1 大和田二・三丁目地区土地区画整理事業の実施に関わり、以下の3点についての考えをお伺いします。  
(1) 国道254号をくぐり事業実施地区へとつながる市道第11-23号線は、車両の通行が多く見通しが良くない中をたくさんの高齢者の方が通られ危険性が指摘されています。同土地区画整理事業を進めるに当たりアクセス道の整備の一環として、トンネル部分を含めた大規模な改良工事を検討するべきではないでしょうか。  
(2) 土地区画整理事業では産業系企業の誘致を進めていることから、事業完了時には周辺の交通量の増加による影響が懸念されます。周辺道路の渋滞対策や更なる交通安全対策についてどのように考えていますでしょうか。なかでも同事業地の中央部を通る都市計画道路3・4・4志木・大和田線に接続している県道川越新座線(防衛道路)の歩道未着工区間の整備や交差点改良などを県に要望していくべきではないでしょうか。  
(3) 同土地区画整理事業が自然環境と調和した事業となるよう考慮し、柳瀬川の資源を活用するため、公園を河川敷での親水公園と一体的な整備化や遊歩道の整備などが事業化できるよう県とも協議するべきではないでしょうか。
- 7 行政問題 1 市民の方が利用する道路の安全確保のため、私道整備への補助制度を拡充するべきではないでしょうか。小規模な舗装整備、手すり・安全啓発看板・カーブミラーの設置、側溝の改良・清掃などにも助成を図るよう検討するべきではないでしょうか。  
(資料要求:「新座市コミュニティ施設整備事業補助金」の交付対象となる事業の詳細及び補助実績)
- 2 観光都市づくりを推進する我が市として多くの来訪者を迎えるに当たり、どなたでも公共施設や公園などの公衆トイレの場所を利用しやすいようにトイレマップの活用などを検討するべきではないでしょうか。現在、民間事業者等とのトイレの協力体制はどのようになっていますでしょうか。また、市民の方も公園のトイレを更に利用しやすくするため、今後新設する場合は多機能・多目的トイレを検討し、既存のトイレの洋式化を進めるべきではないでしょうか。  
(資料要求:市内の公園トイレの設置状況と形態)
- 3 旧新座小学校跡地の売却について、進捗状況及び今後の方針等をどのように考えていますでしょうか。